

令和2年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
小児疾患理学療法学		講義	鮫島 一雄・酒巻 直美・姫野 広美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
正常発達を基にして、小児の運動機能発達障害を呈する代表的疾患についての講義を行う。代表的疾患として、特に、脳性麻痺、二分脊椎、筋ジストロフィー症について、概念、障害像、評価および治療を知り、障がいのある子どもについて理解できるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 脳性麻痺の定義、分類、タイプ別発達、評価、治療について説明できる。2. 二分脊椎、筋ジストロフィーの障害と評価、治療について説明できる。3. その他として重症心身障害児について理解できる。				
授業計画				
回	内容			
1	正常運動発達 小児の運動機能障害 脳性麻痺総論（酒巻）			
2	脳性麻痺総論（酒巻）			
3	脳性麻痺(1) 痙直型四肢麻痺について（酒巻）			
4	脳性麻痺(2) 痙直型両麻痺について（酒巻）			
5	脳性麻痺(3) 痙直型片麻痺について（酒巻）			
6	脳性麻痺(4) アテトーゼ型について（酒巻）			
7	脳性麻痺(5) その他のタイプ および重症心身障害児について（酒巻）			
8	脳性麻痺の理学療法(1) 痙直型四肢麻痺（鮫島）			
9	脳性麻痺の理学療法(2) 痙直型両麻痺（鮫島）			
10	脳性麻痺の理学療法(3) 痙直型片麻痺（鮫島）			
11	脳性麻痺の理学療法(4) アテトーゼ型（鮫島）			
12	二分脊椎の理学療法(1)（鮫島）			
13	二分脊椎の理学療法(2)（鮫島）			
14	筋ジストロフィーの障害と評価（姫野）			
15	筋ジストロフィーに対する理学療法（姫野）			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	90%	講義割合から問題割合を出す		
レポート				
小テスト				
平常点	10%	出席状況および授業態度		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
シンプル理学療法学シリーズ小児理学療法学テキスト改訂第3版	細田多穂 監修		南江堂	
自由記載	必要に応じてプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
正常運動発達については1年次人間発達学講義録、教科書にて復習しておくこと				